

2017年度（平成29年度） 芦屋市障がい者基幹相談支援センター事業計画

資料3-1

重点課題	事業計画		実施(予定)計画	担当	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(通年)											
1) 専門的な相談支援	委託相談支援(3障がい)	継続	・ケース対応 東と西に地区割りし、対応件数の集約とケースの共有、地域課題の抽出と整理	各相談員	(通年)											
	基幹相談支援センターの機能強化	充実	・SV研修 基幹相談支援センター運営のための研修及びセンター機能の充実	三枝		●		●			●		●		●	●
	サービス等利用計画	継続	・サービス等利用計画(案)の確認 ※新規のみ ※立て直し、モニタリングは各事業所	センター長 各相談員	(随時)											
2) 地域の相談支援体制の強化の取り組み	相談支援事業者への指導・助言	継続	・一般相談員、計画相談員への指導助言 ・一般相談ミーティングへの参加協力	センター長 各相談員	(随時)											
		継続	・クローバーとの情報共有会議への参加協力	センター長 各相談員	(随時)											
	相談支援事業者への人材育成の支援	継続	・一般相談員、計画相談員の研修会への参加(事例による研修、福祉制度の実際、発達障がいに関する知識、精神疾患に関する基礎知識等)	センター長	(随時)											
		継続	・民生委員への普及・啓発	センター長	(随時)											
		継続	・市内及び近隣事業所への普及・啓発	センター長	(随時)											
	地域の相談機関等との連携強化	継続	・地域発信型ネットワーク会議への参加	センター長 各相談員	(随時)											
	芦屋市第5期障害福祉計画策定に係る協力	新規	・芦屋市障害福祉計画策定委員会への参加	センター長	年4回											
	高浜1番社会福祉複合施設設置に向けた調整	新規	・事業開設に向けて、事業所・市とサービス内容の調整	センター長 各相談員	(随時)											
3) 地域移行・地域定着の促進の取り組み	施設・病院等への地域移行に向けた普及啓発	充実	・地域移行推進連絡会議を開催し、地域移行についての協議を行っていく ・対象となる本人への制度の周知	センター長 石田・服部	年1回											
	地域生活を支える体制整備に係るコーディネート ・自立支援協議会(代表者レベル)の運営	継続	・事務局(障害福祉課)の運営への協力	センター長				●					●			●
	地域生活を支える体制整備に係るコーディネート ・自立支援協議会(実務者会)の運営	継続	・実務者会の開催及び運営(年3回程度) 幅広い構成員で、新たな視点から課題抽出を継続的に話し合っていく	センター長 三枝・服部				●				●				●
	地域生活を支える体制整備に係るコーディネート ・自立支援協議会(専門部会)の運営	継続	・専門部会の開催及び運営(年6回程度)	センター長 杉山・石田				●		●		●		●		●
	地域生活を支える体制整備に係るコーディネート ・自立支援協議会としての活動	充実	・市内事業所説明会の開催(福祉フェア)	服部・杉山	実施(7/22)											
	地域生活を支える体制整備に係るコーディネート ・自立支援協議会としての活動	充実	・芦屋市障がい児・者作品展の開催への協力	服部・杉山												
4) 権利擁護・虐待防止	障がい者虐待防止の取り組み	継続	・ケース対応	各相談員	(通年)											
		充実	・虐待対応マニュアル改訂	服部												
		充実	・虐待ケースモニタリング ケース共有と対応進捗管理、具体的支援方策の検討、システム改善や地域資源開発等の検討	センター長 各相談員	(通年)											
		継続	・夜間・休日の対応	センター長 各相談員	(通年)											
		充実	・障がい者虐待防止のための研修会開催(年1回) 施設従事者虐待の防止のための研修、アンケートの実施	石田・三枝	年1回											